

登別市地域福祉実践計画きずな（3年目）全市計画 総合評価・実績【概要】

2019.06.25

基本目標と基本計画	評価		H30年度の実績	今後の推進強化項目 (校区きずな活動に関連の深いもの)
	今年度 (H30)	昨年度 (H29)		
【基本目標1】きずなを育て確かめる ～福祉の意識と関心を高める取り組み～				
1	きずな活動の推進	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ●きずな活動の推進 きずな推進委員会 2回開催 きずなリーダー会議 1回開催 校区きずな推進委員会 16回開催 住民座談会 8回開催 きずなシンポジウム 124名参加 ●きずな（地域）の拠点づくり しゃべっ茶お（鷲別小学校区） 延べ利用人数 124名／開催日数 11日 ●出前福祉講座 (7小学校 1高等学校／参加者数 1,006人) ●ボランティア体験事業 (54種類／37団体協力) ●サロンサポーター (377名)
2	きずな（地域）の拠点づくり	3	3	
3	きずな共育（福祉教育）の推進	4	4	
4	地域福祉活動を支える人材・ボランティアの育成	4	4	
<ul style="list-style-type: none"> ・制度理解や周知等の強化 ・きずな活動の周知 PR の強化 (社会福祉大会・ふれあいフェスティバルの合同開催など) ・きずな推進委員会の機能拡大 (作業委員会の設置) ・校区課題をモデル事業化し実践につなげる取り組みの強化 ・地域とともに行う福祉教育の充実 ・生活支援活動を担う人材養成のプログラム化 				

基本目標と基本計画	評価		H30年度の実績	今後の推進強化項目 (校区きずな活動に関連の深いもの)
	今年度 (H30)	昨年度 (H29)		
【基本目標2】 きずなを護り強める ～支え合う地域をつくる取り組み～				
5	小地域ネットワーク活動の推進	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ●小地域ネットワーク活動推進事業 (78町内会) きずなづくり台帳 総累計6,104枚配布 きずな安心キット 総累計3,490個配布 ●ふれあいいきいきサロン (45か所) 延べ2,785回、32,231人参加 ●登別いきいきガイド&便利マップの作成 (ゼンリンとの協定) ●ふれあい子育てサロン (4か所) 延べ128回、1,365人参加 ●ふれあい会食会 (65町内会) 延べ1,668名参加 ●北海道胆振東部地震 むかわ町災害ボランティアセンターに職員派遣 (延べ53名/延べ23日間)
6	社会参加の促進	4	4	
7	孤立させない地域づくり	3	2	
8	防災活動の推進	4	2	
<ul style="list-style-type: none"> ・小地域ネットワーク活動の全市展開に向けた推進体制強化 ・住民支え合いマップを活用した小地域ネットワーク活動の強化 ・地域課題と関係機関をつなげる冊子の作成(活動の手引き) ・作業療法士等との連携による介護予防の視点を取り入れたいきいきサロンの強化 (サロンサポーター連絡会等) ・校区課題と連動させた軽微な支え合いの仕組みづくり (モデル事業) ・登別市災害ボランティアセンター運営マニュアルの完成 ・地域や事業所の防災減災力向上の支援 				

基本目標と基本計画	評価		H30年度の実績	今後の推進強化項目 (校区きずな活動に関連の深いもの)
	今年度 (H30)	昨年度 (H29)		
【基本目標3】 きずなを紡ぎ支える ～困りごとを解決する取り組み～				
9	福祉相談体制の強化	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ●登別市地域支え合い推進業務の受託 (地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)の兼任配置) ●地域拠点丸ごと支え合い事業 幌別東小校区、幌別小校区、幌別西小校区へ対象拡大 延べ利用会員数 496 名 開催日数 96 日、延べ運営 STAFF 数 440 名 ●鍵預かりサービス事業(実施地区3か所) 事業協力員数 69 名、利用登録者数 10 名
10	地域包括ケアシステムの構築	3	3	
11	暮らしを支える福祉事業の実施	4	3	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域拠点丸ごと支え合い事業の充実 ・企業との協働、共生の視点に基づいた活動拠点の整備及び仕組みづくりの検討 ・鍵預かり事業の校区拡大(福祉施設との連携) ・校区活動と連携した生活支援サービスの検討 				

基本目標と基本計画	評価		H30年度の実績	今後の推進強化項目 (校区きずな活動に関連の深いもの)
	今年度 (H30)	昨年度 (H29)		
【基本目標4】 きずなを結び深め広げる ～地域の協力体制をつくる取り組み～				
12	ボランティアセンター機能の充実	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ●NPO・ボランティア団体等の活動支援 ボランティア登録・把握団体数 59 団体 個人ボランティア数 2,503 名 ●きずなのまちづくり助成事業（30 事業助成） ありがとうメッセージ集の作成 ●生活困窮者等に対する安心サポート事業 貸出件数 4 件 連携団体（市内社会福祉法人及び行政）との会議の開催 ●ふれあい・きずなショップ 4 団体出店／12 回開催
13	身近な暮らしの情報ネットワークの促進	4	4	
14	関係機関とのネットワーク	4	4	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の発信力の強化 ・関係機関との連携による生活支援課題の把握 ・社会福祉法人等との連携強化 ・地域の社会資源を結びつく校区活動の検討 ・市連町、市民児協等との連携強化 				

基本目標と基本計画		評価		H30 年度の実績	今後の推進強化項目 (校区きずな活動に関連の深いもの)
		今年度 (H30)	昨年度 (H29)		
【基本目標5】 きずなを高め保障する ～きずなの推進体制を確立する取り組み～					
15	社協の基盤強化	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉基金造成事業（3地区開催） ビールパーティー（益金 502,300 円） チャリティー市民演芸会（益金 503,316 円） 	<ul style="list-style-type: none"> ・登別社協創設 60 周年を記念する取り組みの実施（PR 媒体の作成など） ・安定的な社会福祉基金の造成 ・市民に対する社協会員加入促進の強化 ・自主財源確保の取り組みの継続・強化 ・共同募金運動への協力 ・地域福祉実践計画の進捗管理
16	財政基盤整備	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ●会員会費推進事業 正会員 278 件 実績 2,242,700 円 賛助会員 856 件 実績 2,327,000 円 	
17	地域福祉を推進するための職員の配置と資質向上	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ●自主財源の確保に向けた取り組み ガチャガチャ募金、カレンダーリサイクル市等 ●全国社会福祉協議会「生活福祉資金貸付事業業務運営の手引き」事例掲載 	
18	地域福祉実践計画の進捗管理と地域福祉計画との連携	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ●日本福祉教育・ボランティア学習学会第 25 回北海道大会実行委員会への参画（実行委員長依頼） 	

※実施計画の内容等について、計画どおり実施されているかに焦点を当て 1～5 点（5 年評価と同様／5 点が高評価）で評価